

# 町長の施政方針を問う!

平成 28 年度当初予算の審議にあたり、議会開会日の3月2日、町長が施政方針を述べました。続いて、5人の議員が質問に立ち、町長の見解を問いました。

柴崎徳一郎 議員

**問** 施政方針の主要施策の項目に「農業政策展望」が掲げられていないのは。

**町長** まちの実態に合わせた政策展開を考える。農地の荒廃防止策や集積化の推進、6次産業化取組などへの支援体制を検討する。

**問** 一歩でも前に開かれた農業政策を。

**町長** 農業を生活基盤としての方々のことは考えている。

**問** まち独自の「農政新時代」に向けての考えは。

**町長** 農家の方々と膝を交えて実施していきたい。

**問** まちの農業政策への意気込みは。

**町長** まちの実態に合わせて進め

る。

**問** 都市計画マスタープラン改定において、昨年の見直し案と今回の改定案との整合性及び策定手順の進め方は。

**町長** 昨年度は「土地利用方針検討委員会」で、今年度は「都市計画マスタープラン策定委員会」で原案をまとめ、審議会に諮った。

**問** PDCAサイクルでの見直し改定をどのように考えているか。

**町長** PDCAに基づいて進めていきたい。

**問** まちの東の玄関口への将来像は、どう描こうとしているのか。

**町長** まち総体のこととして考えて行きたい。

### 〓〓〓解説

**PDCA**  
仕事をどのような過程で回すことが、効率よく業務を行えるようになるか、という理論のこと。  
Plan（計画）、Do（実行）、Check（確認）、Action（行動）の頭文字を取ってPDCAサイクルと命名された。

馬場 周二 議員

**問** 町長は、将来に向け、合計特殊出生率を2・07に上昇させようとしている。まちは20年先まで、人口が伸び、2050年をピークとしている。安定した人口を維持していく上で、若者に対し何を期待しているのか。

**町長** 子育てに対する経済的、精神的負担の軽減に取り組んでいく。若い人達には結婚・妊娠・出産・子育てに対して意欲を

持つてほしい。

**問** 学校支援について、今後も児童の増加が見込まれるが、10年後くらいまでの教室の確保はできるのか。また、将来的には、第3の小学校の建設は。

**町長** 平成28年2月現在吉岡町人口ビジョンにより、普通教室の準備をしている。また、第3の小学校の建設は、今のところ考えていない。

**問** 多くの町民から公共交通の整備が要望されている。本格的運用実施を伴う計画は、何年後を予定しているか。

**町長** 交通弱者と言われる人達は、公共交通整備を強く要望されていることは聞いている。具体的に何年後かは言えない。総合戦略の中で実証実験などを行い、まちにと

つてどのような方法が適しているのか、調査し、運用を検討していく。

**小池 春雄 議員**

**問** 合計特殊出生率を2・07に上昇させるための施策として、子育て支援の充実を図るとしている。ソフト面の施策は。

**町長** 子育て支援策として、「赤ちゃんの駅・情報マップ作成事業」「一般不妊・不育症・男性不妊治療費への補助」「こどものこころの発達健診」「年中児こころの成長アンケート」「発達支援教室」の5事業を予定。

**問** 給食費の無料化への考えは。

**町長** 将来的には、無料化に向けて、給食費を下げたい。

**問** 城山防災公園の全体像を示せないか。

**町長** 防衛の補助金や緊急防災減災事業などを活用しながら、まちの財政負担を低く抑えるよう努力している。もう少ししたてば、全体像を示せると思う。

**五十嵐善一 議員**

**問** 2040年に合計特殊出生率を2・07に引き上げるための具体的な子育て支援策は。

**町長** ハード事業では、児童保育および認定こども園の整備。ソフト事業では「赤ちゃんの駅・情報マップ作成事業」「一般不妊・不育症・男性不妊治療費への補助」「こどものこころ発達健診」「年中児こころの成長アンケート」「発

達支援教室」の5事業。

**問** 平成28年度に防犯カメラを何基設置予定か。その箇所はどのあたりか。多機能型防犯カメラの導入は。

**町長** 10基予定。設置箇所は子ども施設・児童館・保育園・過去に事件などあった箇所。多機能型防犯カメラの導入は考えていない。

**問** 平成28年度から学校給食業務を民間委託するが、食の安全対策への基本的考え方は。また、委託先の民間業者はどこか。

**町長** 学校給食衛生管理基準と大量調理施設衛生管理マニュアルに基づき、教育委員会が責任を持って、指導・点検を行う。委託業者は株式会社東洋食品。

**問** 道の駅よしおか温泉一帯の魅力向上策は。

**町長** まちの東玄関と位置づけ、地域振興拠点・防災拠点・まちの魅力発信拠点と考えている。

**問** 漆原総社線の未整備区間の実施計画は。

**町長** この計画は多額の費用が掛かるので、実現可能な計画を見直し、検討したい。

**山畑 祐男 議員**

**問** 学童クラブの今後の計画は。

**町長** 平成28年度、駒寄小学校地区に学童クラブを新設する予定。

**問** 明治小学校地区でも順次進める予定。重点を置く子どもも支援は。

**町長** 平成28年度は、学童保育の整備と認定こども園の整備が重要だと思っている。

**問** 観光事業への取り組みは。

**町長** イベントへの参加やマスコミへの出演、道の駅のデジタルサイネージの整備や、まちのホームページの観光ページの充実に取り掛かっている。

**問** 自治会の防災支援は。

**町長** 自主防災組織への補助金を予算に盛り込んだ。駒寄スマートーC周辺の幹線道路の整備は。

**町長** 南新井前橋線バイパスを、高浜バイパスまで整備することが最優先と考

**問** 今後の財政運営についての考え

は。

**町長** 将来の世代に負担を残さないよう、財政運営に取り組んでいきたい。

**三二解説**

**デジタルサイネージ**

近くにいる人や通りすがりの人に、案内情報や広告などを表示する装置で、看板やポスターなどを電子化したもの。